

目 次

□巻頭言 今どうしたら良いか石上立夫/1

□社団法人日本建設機械化協会の事業活動
 社団法人日本建設機械化協会定款 / 3
 各部会・専門部会・建設機械化研究所の動き / 5

グラビヤ—1977年バウマ建設機械展示会

□部会研究報告
 油圧ショベルの騒音レベル測定法について
機械技術部会・ショベル技術委員会/17
 JCMAS 規格制定の紹介規格部会・規格委員会/22

□昭和 52 年度官公庁の事業概要 (その1)

建設省の事業概要遠藤健夫/24
 国土庁の事業概要棟本修司/29
 日本道路公団の事業概要藤田南甫/33
 首都高速道路公団の事業概要三宅松茂/37
 阪神高速道路公団の事業概要倉橋天鍬彦/40
 本州四国連絡橋公団の事業概要尾仲章/43
 水資源開発公団の事業概要為沢長雄/45
 日本住宅公団宅地開発事業の概要山下泰輔/47
 宅地開発公団宅地開発事業の概要江藤末信/49
 地域振興整備公団の事業概要富田耕太郎/51
 日本下水道事業団の事業概要辻栄一/53

□随 想 SL に思う原島龍一/56

レーザとジャイロによる
 シールドマシンの連続方向制御管理金子尚利
川出淳平/60
高野敏明

シールド工法における
 曲線レーザ測量装置の実施例篠辺貢明
古川義明/65

建設工事に伴う騒音振動対策技術指針解説の改訂について
建設公害対策専門部会・指針委員会/71

□新機種ニュース調査部会・新機種新工法調査委員会/76

□建設機械化研究所抄報 <No. 118>

336. 小松 GD 28 AC-1 型モータグレーダ /80
 337. 川崎 KLD 65 Z 型車輪式トラクタショベル /81
 338. 小松インター 510 型車輪式トラクタショベル /82
 339. 小松 D 31 S-16 型履帯式トラクタショベル /83
 340. 加藤 HS 60 型真空式ロードスイーパー /84

□支部だより
 技術研究講演会の開催中部支部/86
 昭和 51 年度施工技術報告会の開催関西支部/86

□統 計
 建設工事受注額・建設機械受注額・建設機械卸売価格の推移
調査部会/87

行事一覧 /88

編集後記(桂木・三浦)/90

◀表紙写真説明▶

S-40 mini MAP

住友重機械建機販売株式会社

近年、建設工事の無公害化、環境保全等の要求から、騒音や振動を伴う工事には制約を受けざるを得ない状況であり、さらに、市街地では機械の大きさや重量の制約を受け、工事の施工が非常に困難である。このような状況下において、本機は、油圧式ショベルをベースマシンとしてアースオーガ掘削と油圧シリンダによる静荷重で鋼矢板を圧入する小型低騒音・低振動鋼矢板圧入機であり、次のような特長を有する。

- ① 低騒音、低振動で施工できる。
 - ② 作業現場が狭い、架線等によって高さ制限を受ける、搬入路が狭い、人家が密接している等の厳しい作業環境下でも使用可能である。
 - ③ 圧入装置をアームおよびベケットに取替えるだけで掘削機にもなる。
- なお、本機は住友重機械工業、川鉄商重、マッポ工業の協力で開発されたものである。